

平成 27 年度

歳入歳出決算補充説明書

地 域 連 携 部

平成 27 年度歳入歳出決算補充説明

平成 27 年度三重県歳入歳出決算のうち、地域連携部所管の事務事業にかかる決算の概要を、お手元の「平成 27 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」によりご説明申し上げます。

平成 27 年度の地域連携部関係の歳入につきましては、

予算現額	52 億 2,344 万円
調定額	46 億 9,058 万 6,539 円
収入済額	46 億 9,058 万 6,539 円

となっています。

一方、歳出につきましては、

予算現額	130 億 2,714 万 4,079 円
支出済額	124 億 804 万 8,424 円
翌年度繰越額	4 億 6,803 万 7,000 円
不用額	1 億 5,105 万 8,655 円

となっています。

次に、歳入の詳細につきまして、ご説明申し上げます。

48 頁をご覧ください。

まず、第 8 款「使用料及び手数料」第 1 項「使用料」第 1 目「総務使用料」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 69 万 3,000 円に対し、調定額、収入済額とも 46 万 1,325 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
土地使用料	255,707	P49 4行
建物使用料	205,618	P49 5行
合 計	461,325	

50 頁の第 7 目「土木使用料」のうち当部関係は、「公園施設使用料」であり、予算現額 0 円に対し、調定額、収入済額とも 23 万 8,767 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
公園施設使用料	238,767	P53 7行

また、52 頁の第 2 項「手数料」第 1 目「総務手数料」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 12 万 6,000 円に対し、調定額、収入済額とも 26 万 5,720 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
不動産鑑定業登録申請手数料	118,000	P55 2行
政治資金収支報告書交付手数料	147,720	P55 9行
合 計	265,720	

従いまして、第 8 款「使用料及び手数料」といたしましては、予算現額 81 万 9,000 円に対し、調定額、収入済額とも 96 万 5,812 円となっています。

次に、78 頁の第 9 款「国庫支出金」第 2 項「国庫補助金」第 1 目「総務費補助金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 9 億 3,225 万円に対し、調定額、収入済額とも 6 億 6,337 万 922 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
国土調査事業費補助金	121,252,000	P79 10行
社会資本整備総合交付金	453,620,000	P79 15行
地域住民生活等緊急支援のための交付金	78,834,393	P81 4行
地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金	9,664,529	P81 5行
合 計	663,370,922	

また、104頁の第3項「委託金」第1目「総務費委託金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額137万8,000円に対し、調定額、収入済額とも113万6,845円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
全国長期水需給計画調査委託金	43,300	P107 1行
自衛官募集事務委託金	608,899	P107 2行
政党助成事務委託金	356,000	P107 3行
在外選挙特別経費委託金	128,646	P107 5行
合 計	1,136,845	

従いまして、第9款「国庫支出金」といたしましては、予算現額9億3,362万8,000円に対し、調定額、収入済額とも6億6,450万7,767円となっています。

次に、116頁の第10款「財産収入」第1項「財産運用収入」第1目「財産貸付収入」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額1億3,851万9,000円に対し、調定額、収入済額とも1億3,852万1,641円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地所貸下料	133,290,842	P117 4行
物品貸下料	5,230,799	P117 6行
合 計	138,521,641	

また、同頁の第2目「利子及び配当金」のうち当部関係は、「利子収入」であり、予算現額181万7,000円に対し、調定額、収入済額とも175万5,385円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
利子収入	1,755,385	P117 8行

また、同頁の第2項「財産売払収入」第2目「物品売払収入」のうち当部関係は、予算現額0円に対し、調定額、収入済額とも4万5,240円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
物品売払収入	45,240	P117 16行

従いまして、第10款「財産収入」といたしましては、予算現額1億4,033万6,000円に対し、調定額、収入済額とも1億4,032万2,266円となっています。

次に、120頁の第11款「寄附金」第1項「寄附金」第8目「総務費寄附金」のうち当部関係は「スポーツ推進費寄附金」であり、予算現額520万円に対し、調定額、収入済額とも493万8,577円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
スポーツ推進費寄附金	4,938,577	P121 10行

次に、124頁の第12款「繰入金」第2項「基金繰入金」第1目「基金繰入金」のうち当部関係は、予算現額2億7,916万2,000円に対し、調定額、収入済額とも2億5,611万689円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
基金繰入金	256,110,689	P125 7行

次に、126頁の第13款「繰越金」第1項「繰越金」第1目「繰越金」のうち当部関係は、予算現額、調定額、収入済額とも2億3,303万4,000円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
繰越金	233,034,000	P127 4行

次に、130 頁の第 14 款「諸収入」第 4 項「貸付金元利収入」第 21 目「市町の地域力支援資金貸付金元利収入」は、予算現額 3 億 608 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 3 億 608 万 2,191 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
市町の地域力支援資金貸付金元利収入	306,082,191	P131 14 行

また、132 頁の第 23 目「木曾三川水源造成公社貸付金元利収入」は、予算現額、調定額、収入済額とも 593 万 3,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾三川水源造成公社貸付金元利収入	5,933,000	P133 2 行

また、同頁の第 27 目「関西国際空港株式会社貸付金元利収入」は、予算現額 203 万 3,000 円に対し、調定額、収入済額とも 203 万 3,332 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
関西国際空港株式会社貸付金元利収入	2,033,332	P133 6 行

また、同頁の第 28 目「中部国際空港株式会社貸付金元利収入」は、予算現額 1,742 万 9,000 円に対し、調定額、収入済額とも 1,742 万 9,200 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
中部国際空港株式会社貸付金元利収入	17,429,200	P133 8 行

また、同頁の第 5 項「受託事業収入」第 1 目「総務関係受託事業収入」のうち当部関係は「地方公共団体金融機構受託事業収入」であり、予算現額、調定額、収入済額とも 120 万 8,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地方公共団体金融機構受託事業収入	1,208,000	P135 1行

また、138頁の第6項「収益事業収入」第1目「宝くじ収入」のうち当部関係は、予算現額9億738万3,000円に対し、調定額、収入済額とも9億618万1,669円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
宝くじ収入	906,181,669	P139 3行

また、同頁の第8項「雑入」第2目「雑入」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額8,019万3,000円に対し、調定額、収入済額とも7,984万36円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地維持管理負担収入	46,430,797	P139 11行
雑入	15,292,239	P141 7行
広告収入	1,290,000	P141 10行
スポーツ振興くじ助成金収入	6,827,000	P141 12行
ネーミングライツ料	10,000,000	P141 15行
合 計	79,840,036	

従いまして、第14款「諸収入」といたしましては、予算現額13億2,026万1,000円に対し、調定額、収入済額とも13億1,870万7,428円となっています。

次に、144頁の第15款「県債」第1項「県債」第1目「総務債」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額23億1,100万円に対し、調定額、収入済額とも20億7,200万円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地整備事業費充当	823,000,000	P145 5行
情報ネットワーク維持管理費充当	15,000,000	P145 8行
県営総合競技場事業費充当	687,000,000	P145 9行
県営鈴鹿スポーツガーデン事業費充当	104,000,000	P145 10行
特定振興地域推進事業費充当	307,000,000	P147 2行
セキュリティ対策推進事業費充当	70,000,000	P147 9行
電子県庁総合システム運用管理費充当	59,000,000	P147 10行
庁内情報共有化推進事業費充当	7,000,000	P147 11行
合 計	2,072,000,000	

続きまして、歳出の詳細につきましてご説明申し上げます。

まず、212頁の第2款「総務費」第6項「地域振興費」ですが、

予算現額	90億 6,772万 5,470円
支出済額	86億 561万 7,437円
翌年度繰越額	3億 6,965万 1,000円
不用額	9,245万 7,033円

となっています。

同頁の第1目「地域振興費」は、予算現額47億6,988万2,470円に対し、支出済額46億4,884万898円、翌年度繰越額6,879万8,000円、不用額5,224万3,572円となっています。

支出済額の主なものは、職員の人件費、木曾岬干拓地の整備等に要した経費、三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
給与費	2,608,395,470	職員の人件費
木曾岬干拓地整備事業費	997,216,709	木曾岬干拓地の整備等に要した経費
東紀州地域集客交流推進事業費	355,477,333	三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備等に要した経費

特定振興地域推進費	313,542,712	大仏山地域土地取得等に要した経費
南部地域活性化事業費	66,588,104	幹線道路を活用した誘客促進、熊野古道伊勢路魅力発信事業、ふるさと納税南部まるごと発信事業、東紀州魅力アップ促進事業等に要した経費
世界遺産熊野古道対策推進事業費	51,878,860	熊野古道活用促進事業等に要した経費
地方連絡調整費	46,427,487	各地域防災総合事務所・地域活性化局における連絡調整に要した経費
過疎・離島等振興対策費	46,184,672	離島航路船舶新造事業補助金、離島航路整備事業補助金等に要した経費
移住促進事業費	35,399,245	移住相談センター開設事業、広域連携移住プロモーション事業等に要した経費
地域連携費	34,254,434	内部事務に要した経費
その他	93,475,872	「地方拠点都市地域振興事業費」、「地域づくり調整事業費」など
合 計	4,648,840,898	

なお、翌年度繰越額の主なものは「世界遺産熊野古道対策推進事業費」の3,038万6,000円、「南部地域活性化事業費」の1,676万円であり、国の平成27年度補正予算を受けて実施する事業の完了が平成28年度になることによるものです。

また、不用額の主なものは、「移住促進事業費」の1,368万5,755円で、移住相談センターの開設当初の面積が、計画よりも少なくなったことによるものです。

また、214頁の第2目「市町振興費」は、予算現額11億3,011万2,000円に対し、支出済額11億2,947万4,801円、不用額63万7,199円となっています。

支出済額の主なものは、市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した「市町村振興事業基金交付金」、県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した「特例処理事務交付金」等、市町振興を円滑に推進するための各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
市町村振興事業基金交付金	901,040,248	市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した経費
特例処理事務交付金	151,236,000	県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した経費
市町振興費	76,589,654	市町の行財税政事務への助言、支援等及び住民基本台帳ネットワークシステムの運用管理業務等に要した経費
自衛官募集事務費	608,899	自衛官募集に係る印刷物作成等に要した経費
合計	1,129,474,801	

また、216 頁の第 3 目「情報対策費」は、予算現額 10 億 8,999 万 1,000 円に対し、支出済額 7 億 8,380 万 3,024 円、翌年度繰越額 2 億 8,885 万 3,000 円、不用額 1,733 万 4,976 円となっています。

支出済額の主なものは、三重県行政 WAN ユーザ認証システム再構築、三重県情報ネットワークの運用等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費	678,222,853	三重県行政 WAN ユーザ認証システム再構築、三重県情報ネットワークの運用等に要した経費
最適な IT 利活用を実現するための仕組みの確立事業費	51,980,081	IT 調達・管理コストの適正化を推進するため、CIO 補佐業務等の委託や共通機能基盤の運用等に要した経費
IT を利活用した行政サービスの提供事業費	27,219,972	電子申請・届出システム、GIS (地理情報システム) 等の県民サービスの提供に要した経費
地域情報化の推進事業費	26,380,118	公的個人認証サービスの運用等に要した経費
合計	783,803,024	

なお、翌年度繰越額は「情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費」の 2 億 8,885 万 3,000 円であり、セキュリティ対策推進事業において国の平成 27 年度補正予算を受けて実施する事業の完了が平成 28 年度になることによるものです。

また、不用額の主なものは、「情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費」の1,328万147円で、電子県庁・電子自治体推進にかかるパソコン購入の入札差金等によるものです。

また、218頁の第4目「交通政策費」は、予算現額6億4,303万1,000円に対し、支出済額6億941万5,132円、翌年度繰越額1,200万円、不用額2,161万5,868円となっています。

支出済額の主なものは、地方バス路線の維持のための補助金、地域鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等、県内の交通政策の推進にかかる各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
生活交通活性化促進事業費	587,914,241	地方バス路線の維持のための補助金や地域鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等に要した経費
航空ネットワーク形成事業費	16,398,160	中部国際空港や関西国際空港の利用促進等に要した経費
高速鉄道ネットワーク形成事業費	4,201,611	リニア中央新幹線建設促進等に要した経費
その他	901,120	「鉄道活性化促進事業費」、「公共交通活性化事業費」
合計	609,415,132	

なお、翌年度繰越額は、「生活交通活性化促進事業費」の1,200万円であり、鉄道利便性・安全性確保等対策事業において、国の平成27年度補正予算を受けて実施する事業の完了が平成28年度になることによるものです。

また、不用額の主なものは、「生活交通活性化促進事業費」の2,142万5,759円で、鉄道利便性・安全性確保等対策事業に係る実績減等によるものです。

また、同頁の第5目「資源対策費」は、予算現額14億3,470万9,000円に対し、支出済額14億3,408万3,582円、不用額62万5,418円となっています。

支出済額の主なものは、長良川河口堰償還金、地籍調査及び地価調査等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
水資源確保対策事業費	1,217,098,143	長良川河口堰償還金等に要した経費
県土基礎調査推進事業費	213,067,056	県土の計画的な利用を促進するための地籍調査や地価調査等に要した経費
県土有効利用事業費	3,918,383	三重県国土利用計画の管理運営や市町が行う土地取引規制事務等に対する交付金等に要した経費
合計	1,434,083,582	

次に、220頁の第7項「選挙費」ですが、

予算現額 6億2,501万6,609円

支出済額 6億2,241万2,185円

不用額 260万4,424円

となっています。

同頁の第1目「選挙管理委員会費」は、予算現額4,459万8,468円に対し、支出済額4,367万5,632円、不用額92万2,836円となっています。

支出済額の主なものは、選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
選挙管理委員会総務費	43,319,632	選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費
政党助成費	356,000	政党助成法に基づき、国から受託した政党の政党交付金の使途報告に関する事務に要した経費
合計	43,675,632	

また、222 頁の第 2 目「選挙啓発費」は、予算現額 1,124 万 5,000 円に対し、支出済額 1,114 万 2,222 円、不用額 10 万 2,778 円となっています。

支出済額の主なものは、知事選挙を執行するための臨時啓発や、明るい選挙を推進するための常時啓発等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
知事選挙臨時啓発費	7,315,084	知事選挙を執行するための臨時啓発に要した経費
明るい選挙推進費	2,880,194	明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費
県議会議員選挙臨時啓発費	946,944	県議会議員選挙を執行するための臨時啓発に要した経費
合計	11,142,222	

また、同頁の第 3 目「在外選挙費」は、予算現額 23 万 7,000 円に対し、支出済額 12 万 8,646 円、不用額 10 万 8,354 円で、支出済額は、在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付したものです。

事業名	支出済額 (円)	説明
在外選挙特別経費	128,646	在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付した経費

また、同頁の第 4 目「知事選挙費」は、予算現額 3 億 9,433 万 2,789 円に対し、支出済額 3 億 9,390 万 3,435 円、不用額 42 万 9,354 円で、支出済額は、知事選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等です。

事業名	支出済額 (円)	説明
知事選挙費	393,903,435	事務経費及び市町への交付金など知事選挙に要した経費

また、224 頁の第 5 目「県議会議員選挙費」は、予算現額 1 億 7,460 万 3,352 円に対し、支出済額 1 億 7,356 万 2,250 円、不用額 104 万 1,102 円で、支出済額は、県議会議員選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等です。

事業名	支出済額（円）	説明
県議会議員選挙費	173,562,250	事務経費及び市町への交付金など県議会議員選挙に要した経費

次に、234頁の第12項「スポーツ推進費」ですが、

予算現額	33億3,440万2,000円
支出済額	31億8,001万8,802円
翌年度繰越額	9,838万6,000円
不用額	5,599万7,198円

となっています。

同頁の第1目「スポーツ推進費」は、予算現額15億448万円に対し、支出済額14億7,531万7,019円、翌年度繰越額139万5,000円、不用額2,776万7,981円となっています。

支出済額の主なものは、三重県国民体育大会運営基金積立金、体育スポーツ振興基金積立金、競技力向上対策、国民体育大会等への選手派遣等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
三重県国民体育大会運営基金積立金	801,264,556	三重県国民体育大会運営基金への積み立て
体育スポーツ振興基金積立金	266,704,351	体育スポーツ振興基金への積み立て
スポーツ環境づくり事業費	251,519,948	競技力向上対策、競技スポーツジュニア育成等に要した経費
スポーツ活性化事業費	110,744,037	国民体育大会等への選手派遣、スポーツ振興関係団体の活性化、みえスポーツフェスティバルの開催等に要した経費
第76回国民体育大会開催準備事業費	27,572,969	三重とこわか国体開催に向けた準備組織となる準備委員会に対する負担金等に要した経費
スポーツまちづくり事業費	9,011,158	スポーツ誘客推進事業補助金等に要した経費
美し国三重市町対抗駅伝開催事業費	8,500,000	美し国三重市町対抗駅伝運営委員会に対する負担金
合計	1,475,317,019	

なお、翌年度繰越額は、「スポーツ環境づくり事業費」の139万5,000円であり、競技力向上対策事業において、国の平成27年度補正予算を受けて実施する事業の完了が平成28年度になることによるものです。

また、不用額の主なものは、「スポーツ環境づくり事業費」の1,430万9,052円で、競技スポーツジュニア育成事業や競技力向上対策事業の実績減等によるものです。

また、236頁の第2目「スポーツ施設費」は、予算現額18億2,992万2,000円に対し、支出済額17億470万1,783円、翌年度繰越額9,699万1,000円、不用額2,822万9,217円となっています。

支出済額は、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿、三重交通G スポーツの杜 伊勢等の施設整備及び維持管理等に要した経費です。

事業名	支出済額(円)	説明
スポーツ施設整備運営費	1,704,701,783	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿、三重交通G スポーツの杜 伊勢、県営松阪野球場、県営ライフル射撃場の施設整備及び維持管理、新三重武道館整備費補助金等に要した経費

なお、翌年度繰越額は、「スポーツ施設整備運営費」の9,699万1,000円であり、三重交通G スポーツの杜 伊勢陸上競技場メインスタンド解体工事の施工内容の変更に伴うもので、その対応に不測の日数を要したことによるものです。

また、不用額は、「スポーツ施設整備運営費」の2,822万9,217円で、県営総合競技場施設整備費に係る工程見直し等によるものです。

以上をもちまして、地域連携部関係の平成27年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。